

情報と
お知らせ

温もりを届けたい、手からこころへ.....

たまちゃん通信

日本のお手玉の会本部

〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10番1号
TEL0897-32-0302 FAX0897-32-0311



おてだまをもらって遊ぶ子どもたち

宮城県宮城郡松島町長からの挨拶状

御 礼

東北地方太平洋沖地震による本町の被害に対し、たくさんのお手玉を賜りましたことに心より御礼申し上げます。災害発生以来、たくさんの方の協力の支え、励ましの言葉をいただき、災害の被害や風評被害にまげずに頑張ろうという勇気が湧いてまいります。

昨年は、様々なイベントが自粛又は中止となり、松島の観光客数も例年の半分程度に留まりました。

多くの町民が大きな被害の甚大であった地域に通勤しており、経済的にも大変な年でした。

町民がこれまでの生活に戻れることが出来るのはまだまだ先の事になりそうですが、地震発生からまもなく一年、少しずつではありますが気持ち切り替え、普段の生活をとりもどしつつあります。

平成24年を迎え、観光地「松島」は「災害復興計画」に基づき新たな一歩を踏み出そうとしています。

「松島」の復興をこれからは温かく見守ってください。本来であれば、直接御礼のごあいさつを申し上げたいところではございますが、略儀ながら書中をもって御礼いたします。日本のお手玉の会 前田敦子様

平成二十四年三月一日

宮城県宮城郡松島町長 大橋 健男

日本のお手玉の会 神戸長田支部長 前田敦子さんが松島町発行の広報紙に。

「お手玉」をいただきました

神戸市長田区にある「日本のお手玉の会神戸長田支部」の前田敦子会長から、震災で被害のあった市町村にと「お手玉」の寄贈がありました。お手玉は、一つ一つ会員の皆さんの手作りで、やさしい手のぬくもりと世代間を問わずに手軽に遊べる楽しさ、両手を使つての動作に脳への刺激もあって大変良い効果が期待されるそうです。

今回は、町内の保育所と福祉施設に贈呈され、早速みなさんは嬉しそうにお手玉を使った遊びに夢中になっていました。

<前田会長からのメッセージ>

私は数年前に脳梗塞で体に麻痺がありますが、80才を過ぎてもお手玉や公民館活動に生き甲斐をもって頑張っています。3月3日の発表会で演舞「斎太郎節」を披露する事をきっかけに松島町にお手玉を送ろうと計画し、会の皆さんに呼びかけました。お手玉は子どもからお年寄りまで気軽に遊べますから、何かに役立つことと思われま。東日本大震災で毎日大変なご苦労をされておられることと思います。どうか皆さん元気になってください。一日も早い復興を祈っております。

松島町 広報 まつしま 3



◀ 宮城県松島町企画調整課まちづくり支援班 2012・3月号 NO. 447 広報「まつしま」に掲載された記事から。